

法人（事業所）理念		大人と子どもが手をつなぎ、てくてくと同じスピードで共に歩む	
支援方針		①個の意欲や特性を大切に。②子どもの成長に繋がるできたを共有する。 ③子どもが自信をもって過ごせる場所にする。④保護者にとっても、安心できる事業所にする。 ※固定のプログラムは作らず、日常生活の中で子どもたちの小さな「できた」を大切にしています。	
営業時間		平日／13：30～18：30（14：00～18：00） 学休日／9：00～16：00（9：30～15：30） ※（ ）内の時間は、サービス提供時間	送迎実施の有無 送迎あり （送迎可能エリアは、事業所による定めあり）
支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・入室時に検温を実施します。児童の健康管理を行い、状態に応じて必要な対応や保護者との情報共有を行います。 ・活動の中で、自己選択、自己決定の機会を設けています（おやつや玩具等）。 ・着替えやトイレトレーニング等を通して、生活習慣が身に付くように支援します。 	
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・微細運動の発達を促すために、パズルやシール貼り等の細かい作業も取り入れています。 ・外遊びやパフォーマンス（ダンス等）を通して身体を動かすことで、身体機能の維持や向上を図ります。 ・ワークショップ（不定期）や製作活動を通して、視覚、聴覚、触覚等の感覚を十分に活用できるような様々な体験を提供し支援します。 	
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・絵カード等、視覚的ツールを使用して支援します。 ・タイマー等を使用して、場面の切りかえを促していきます。 	
	言語・コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・言語、サイン等一人一人に合わせた方法で、他者とのやり取りや意思表示ができるように支援を行います。 ・言葉の理解や意思表示に繋がるよう、日常生活や日課を通して挨拶や声掛けを大切にしていきます。 	
	人間関係・社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・年齢や個々の状態に応じて、他者との距離感を意識できるように支援します。 ・児童の”やりたい”気持ちを尊重し実践をすることで自信に繋がるよう支援します。また、お手伝いを通して達成感を得られる機会を作ります。 ・小学1年生～高校3年生までの異年齢での活動を通して、社会性や協調性が育まれるよう支援します。 ・遊びを通して、遊び方や順番等のルールを学べる機会を提供します。 	
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・ご利用した際の活動の様子を、サービス提供記録や送迎時等に情報共有を行います。お子様をはじめ、不安や困りごとなどご家庭のことで相談したいことがあるときは、必要に応じて面談を設定し相談援助を行ないます。 ・保護者向けの試食会を実施する等、保護者同士の情報交換や交流ができる機会を提供します。 ・利用している他事業所、相談支援や各関係機関等と必要に応じて連携した支援体制を構築します。 	
移行支援		<ul style="list-style-type: none"> ・18歳卒業後に向けて、移行先をはじめとした各関係機関と情報共有や連携を必要に応じて行ないます。 	
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ・学校や他事業所、相談支援等と必要に応じて情報共有や、関係者会議等を行います。 ・区内の児発・放デイ連絡会等へ積極的に参加し、地域課題の把握や社会資源等の情報収集を行います。 	
職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> ・事業所と同一法人内併設事業所の職員との合同の内部研修（虐待防止研修と感染症研修等）を実施します。 ・東社協や渋谷区の基幹等の外部機関が主催する研修に参加する機会を作ります。 	
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> ・法人主催のお祭り、パフォーマンス、アートボランティア、水遊び等 	